

2022年度採用 大学院奨励研究員募集要項

1	制度の目的	博士学位取得前の優れた若手研究者に主体的に研究する機会を与え、本学の研究の活性化を図り、学問的研究に専心する研究者を養成すること、また、学位(課程博士)授与の促進を図ることを目的とした制度です。																											
2	対象研究科	神学研究科、文学研究科、社会学研究科、法学研究科、経済学研究科、商学研究科、総合政策研究科、言語コミュニケーション文化研究科、人間福祉研究科、教育学研究科、国際学研究科、経営戦略研究科																											
3	申請資格	<p>次の条件をすべて満たす者(申請は2回までとする)</p> <p>(1) 採用時に本学大学院博士課程後期課程に2年以上在学している者、または採用時に本学大学院博士課程において所定の単位を修得し、標準年限以上在学後、退学している者(なお、いずれの場合も、申請時に博士課程後期課程入学後5年以内であること)</p> <p>(2) 博士学位取得見込の者 (博士学位論文を奨励研究員期間内または遅くとも期間終了後1年以内に提出できる者)</p> <p>(3) 本務職に就いていない者</p> <p>(4) 過去に採用されていない者</p> <p>(5) 2022年度(令和4年度)採用分日本学術振興会特別研究員に申請した者</p> <p>ただし、次の①または②の場合は申請を認めます。</p> <p>①2021年秋季学期入学者あるいは秋季学期に再入学した者で、2022年6月募集(予定)の日本学術振興会特別研究員に申請する場合</p> <p>②採用時に本学大学院博士課程に2年以上在学しているが、2022年度(令和4年度)採用分日本学術振興会特別研究員の申請資格を満たせない場合</p>																											
4	採用期間	1年間(2022年4月～2023年3月。ただし、秋季学期入学者については2022年10月～2023年9月)																											
5	採用予定者数	5名以内																											
6	研究奨励金	月額 250,000円(税込)																											
7	申請手続き	<p>○ 提出書類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 50%;">日本学術振興会特別研究員申請者</th> <th style="width: 45%;">申請資格(5)の①、②に該当する者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請書<本学様式> 1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>令和4年度日本学術振興会特別研究員(DC・PD)申請書(日本学術振興会提出分の写し) 1部 ※日本学術振興会への申請後、研究業績に追加があった場合は、研究業績を追加して提出することを認めます。追加できる研究業績の内容・記載様式は特別研究員申請様式を準用してください。</td> <td>2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請調書<本学様式> 1部</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>令和4年度採用分日本学術振興会特別研究員申請者に関する評価書(DC:申請書記載の「現在の研究指導者」、PD:①採用後の受入研究者 ②申請者の研究を良く理解している研究者、が作成したもの)(日本学術振興会提出分の写し) 1部 <厳封> ※本人からの提出は不要。奨励研究員への申請前に、研究指導者へ「(3)の評価書について、追って研究推進社会連携機構から提供依頼がある旨、必ず伝えてください。</td> <td>2022年度採用大学院奨励研究員申請者に関する評価書<本学様式> 1部 <厳封></td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>研究の意義と概要について、キーワードをもとに図表を用いてA4用紙1枚(片面のみ)にまとめたもの 1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>博士論文構成及び研究の進捗状況<本学様式> 1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6)</td> <td>公刊された論文がある場合はその抜き刷り(写し可) 14部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7)</td> <td>大学院奨励研究員申請者に関する研究指導教員の推薦書<本学様式> 1部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8)</td> <td>日本学術振興会特別研究員第一次選考(書類選考)結果(審査結果詳細)のハードコピー 1部 ※10月上旬頃、第一次選考結果開示後に提出期間を申請者に連絡します。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 提出期間 2021年9月1日(水)～2021年9月22日(水) 16:50 厳守</p> <p>○ 提出先: 研究推進社会連携機構事務部 (西宮上ヶ原キャンパス大学院2号館2階、または神戸三田キャンパス VI号館)</p> <p>【注】 本学所定様式は本学ホームページ「研究支援制度」または「情報システムWebサービス(メール・パブリックフォルダー)」(https://webservice.kwansei.ac.jp/)「パブリックフォルダー(掲示板)-46.研究推進社会連携機構事務部からのお知らせ-01.大学院関係」からダウンロードが可能です。 ※「パブリックフォルダー」は2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法など詳細は2021年夏までにパブリックフォルダー等でお知らせします。</p>		日本学術振興会特別研究員申請者	申請資格(5)の①、②に該当する者	(1)	2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請書<本学様式> 1部		(2)	令和4年度日本学術振興会特別研究員(DC・PD)申請書(日本学術振興会提出分の写し) 1部 ※日本学術振興会への申請後、研究業績に追加があった場合は、研究業績を追加して提出することを認めます。追加できる研究業績の内容・記載様式は特別研究員申請様式を準用してください。	2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請調書<本学様式> 1部	(3)	令和4年度採用分日本学術振興会特別研究員申請者に関する評価書(DC:申請書記載の「現在の研究指導者」、PD:①採用後の受入研究者 ②申請者の研究を良く理解している研究者、が作成したもの)(日本学術振興会提出分の写し) 1部 <厳封> ※本人からの提出は不要。奨励研究員への申請前に、研究指導者へ「(3)の評価書について、追って研究推進社会連携機構から提供依頼がある旨、必ず伝えてください。	2022年度採用大学院奨励研究員申請者に関する評価書<本学様式> 1部 <厳封>	(4)	研究の意義と概要について、キーワードをもとに図表を用いてA4用紙1枚(片面のみ)にまとめたもの 1部		(5)	博士論文構成及び研究の進捗状況<本学様式> 1部		(6)	公刊された論文がある場合はその抜き刷り(写し可) 14部		(7)	大学院奨励研究員申請者に関する研究指導教員の推薦書<本学様式> 1部		(8)	日本学術振興会特別研究員第一次選考(書類選考)結果(審査結果詳細)のハードコピー 1部 ※10月上旬頃、第一次選考結果開示後に提出期間を申請者に連絡します。	
	日本学術振興会特別研究員申請者	申請資格(5)の①、②に該当する者																											
(1)	2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請書<本学様式> 1部																												
(2)	令和4年度日本学術振興会特別研究員(DC・PD)申請書(日本学術振興会提出分の写し) 1部 ※日本学術振興会への申請後、研究業績に追加があった場合は、研究業績を追加して提出することを認めます。追加できる研究業績の内容・記載様式は特別研究員申請様式を準用してください。	2022年度採用 関西学院大学「大学院奨励研究員」申請調書<本学様式> 1部																											
(3)	令和4年度採用分日本学術振興会特別研究員申請者に関する評価書(DC:申請書記載の「現在の研究指導者」、PD:①採用後の受入研究者 ②申請者の研究を良く理解している研究者、が作成したもの)(日本学術振興会提出分の写し) 1部 <厳封> ※本人からの提出は不要。奨励研究員への申請前に、研究指導者へ「(3)の評価書について、追って研究推進社会連携機構から提供依頼がある旨、必ず伝えてください。	2022年度採用大学院奨励研究員申請者に関する評価書<本学様式> 1部 <厳封>																											
(4)	研究の意義と概要について、キーワードをもとに図表を用いてA4用紙1枚(片面のみ)にまとめたもの 1部																												
(5)	博士論文構成及び研究の進捗状況<本学様式> 1部																												
(6)	公刊された論文がある場合はその抜き刷り(写し可) 14部																												
(7)	大学院奨励研究員申請者に関する研究指導教員の推薦書<本学様式> 1部																												
(8)	日本学術振興会特別研究員第一次選考(書類選考)結果(審査結果詳細)のハードコピー 1部 ※10月上旬頃、第一次選考結果開示後に提出期間を申請者に連絡します。																												
8	選考	<p>各研究科からの推薦を経て、全学の選考部会において総合的に行います。</p> <p>※選考委員は各研究科より選出された委員より構成されているため専門以外の委員にも理解しやすい表現をしてください</p> <p>第一次選考: 書類審査(一次選考結果は11月下旬頃通知いたします)</p> <p>第二次選考: 面接審査(第一次選考合格者のみ・2021年12月14日夕方実施予定)</p> <p>なお、集合時間・集合場所は追って通知します。</p>																											
9	採用決定	2021年12月下旬頃 申請者本人宛に通知予定																											
10	奨励研究員の義務等	<p>(1) 奨励研究員は、採用期間終了までに、研究報告書(本学所定様式)を、所属研究科事務室へ提出しなければなりません。なお、研究報告は大学のHP「研究成果報告」に掲載します。</p> <p>(2) 奨励研究員は、採用期間中の研究内容について公開の場で発表しなければなりません。</p> <p>(3) (1)(2)および博士論文提出の義務が果たせない場合奨励研究費の返還を求めることがあります。</p> <p>(4) 奨励研究員が本務となる職に就く場合は、その職に就く日の前日をもって奨励研究員の資格を失います。</p> <p>(5) 日本学術振興会特別研究員及び国費外国人留学生に採用された場合、奨励研究員になることはできません。</p> <p>(6) 奨励研究員は、本学の大学院支給奨学金及び大学院外国人留学生奨学金を受けることはできません。また、各種財団等、学外奨学金に申請する際、学内奨学金と重複支給が認められない場合がありますので注意してください。奨励研究員採用決定後、重複受給不可の学外奨学金に採用された場合は、いずれかを辞退しなければなりません。</p>																											
11	問い合わせ先	研究推進社会連携機構事務部(西宮上ヶ原キャンパス大学院2号館2階、TEL:0798-54-6104、Email:gradresearch@kwansei.ac.jp)																											